

輸血部

1. スタッフ構成(2025年3月時点)

- 名和 由一郎(がん治療センター長、改善推進本部長、輸血部長)
- 石丸 美架(検査部長、検査部技師長)
- <輸血検査係>
- 石田 由香(係長)、小平 美代子、竹岡 輝樹

2. 認定資格取得(2025年3月時点)

資格名	資格取得者
日本輸血・細胞治療学会認定医	名和由一郎
日本輸血・細胞治療学会細胞治療認定管理師	名和由一郎、石田由香
日本輸血・細胞治療学会認定輸血検査技師	石田由香、竹岡輝樹
日本臨床検査同学院二級臨床検査士(免疫血清学)	竹岡輝樹
日本臨床検査同学院緊急臨床検査士	竹岡輝樹、小平美代子
日本不整脈心電学会心電図検定1級	竹岡輝樹
日本不整脈心電学会心電図検定2級	石田由香、竹岡輝樹
認定臨床化学・免疫化学精度保証管理検査技師	竹岡輝樹

<学会施設認定>

- 日本輸血・細胞治療学会認定医制度指定施設
- 日本輸血・細胞治療学会認定輸血検査技師制度指定施設

3. 運営方針

- 高度先進医療を支える国際規格に適合した輸血部を確立します。
- 患者さんと関係者の利益を優先した良質な臨床検査サービスを提供します。
- 輸血業務の正確性・安全性・迅速性・経済性を追求した継続的な技術向上と品質改善に努めます。
- 医療の発展と福祉に貢献できる人材を育成します。
- 輸血部要員は伝達された品質方針・品質目標・品質マニュアルをよく理解し、これを遵守して業務を行います。

4. 実績

■ 検査件数

	2022	2023	2024
血液型	14,909	15,153	14,598
直・間 不規則抗体	7,062	7,118	7,057
交差試験	8,550	8,006	8,026
輸血管理	18,388	16,943	17,304
合計	48,909	47,220	46,985

■ 血液製剤の購入状況(単位換算)

	2022	2023	2024
照射赤血球液	12,053	11,189	11,372
照射洗浄赤血球	0	0	10
照射解凍赤血球液	8	0	0
新鮮凍結血漿	5,706	5,144	6,204
照射濃厚血小板	20,785	22,230	20,940
照射濃厚血小板-HLA	0	0	140
購入額(円)	327,286,286	325,406,443	325,388,830

■ 血液製剤の廃棄状況(単位換算)

	2022		2023		2024	
	廃棄	廃棄率	廃棄	廃棄率	廃棄	廃棄率
照射赤血球液	6	0.05%	12	0.11%	14	0.12%
照射解凍赤血球液	6	85.71%	0	0.00%	0	0.00%
新鮮凍結血漿(240)	30	0.60%	26	0.51%	14	0.32%
新鮮凍結血漿(480)	0	0.00%	0	0.00%	4	0.21%
照射濃厚血小板	10	0.05%	50	0.22%	30	0.14%
廃棄金額(円)	509,244		718,546		524,620	

5. 2025年度目標

- 品質マネジメントシステムを運用し、維持改善に関しISO15189の要求事項に適合するよう管理を行います。
 - 品質文書のレビュー100%実施
- 検査前から検査後まで、すべての利用者へのサービスの向上を目指します。
 - 苦情や不適合、検査過誤等を前年度より10%削減
- 資源の見直し、環境やシステムの改善を図ります。
 - 業務に影響を及ぼすトラブルを前年度より削減
- 職員の教育訓練・自己啓発を推進し、レベルアップを目指します。
 - 部内の勉強会参加率全体の70%以上(1人3回以上)

6. 学術関係

(1) 学会発表および講演

- 竹岡輝樹、小平美代子、石田由香、石丸美架。母児間輸血症候群により血液型がキメラ様を呈した一例。第60回愛媛県立病院学会。松山(2024.11.16)